

## 2 定点把握対象 五類感染症

### (1) 定点把握対象疾患 発生動向の概況

2008年(平成20年)における定点把握感染症の流行状況を、愛媛県内の流行規模で分類した。週報対象疾患は以下のとおりであった。なお、(イ)はインフルエンザ定点、(小)は小児科定点、(眼)は眼科定点、(基)は基幹定点からの報告疾患であることを示す。

#### 例年より大きな流行となった疾患

咽頭結膜熱(小): 2008年の患者報告数は1,307人(定点当たり35.32人/年)で、2007年よりも大幅に増加し、1999年以降2番目に大きな流行規模であった。6月以降松山地区及び八幡浜地区を中心に患者数が増加し、8月上旬に流行のピークを迎えた。さらに、10月中旬以降に八幡浜地区で小流行が発生した。地域別で見ると、夏季のピークが大きく冬季にも小流行が発生した八幡浜地区が最も多かった。

感染性胃腸炎(小): 2007/2008シーズンの患者報告数は17,859人(定点当たり482.68人/シーズン)で、2006/2007シーズンに次いで2番目に大きな流行規模であった。今シーズンは例年よりもやや早い11月下旬から患者数が増加し始めた。病原体は、12月の第1のピークではノロウイルスが、2~3月の第2のピークではノロウイルスに加え、ロタウイルスが多く検出された。

手足口病(小): 2008年の患者報告数は2,274人(定点当たり61.46人/年)で、2007年に比べ約3倍に増加した。5月初旬~7月中旬まで今治地区で流行し、6月~8月は中予及び八幡浜地区でも多発した。また9月~10月にかけて西条地区及び八幡浜地区で局所的な増加が見られた。年齢別では1~4歳が1,750人と、全体の77.0%を占めた。

百日咳(小): 2008年の患者報告数は148人(定点当たり4.00人/年)で、2007年に比べ6.7倍に急増し、1999年以降最も大きな流行規模であった。県内では2002年以降年間患者報告数が10人前後と散発の状況であったが、2007年は宇和島地区を中心に患者発生が続いた。2008年は4月に入ってから県内全域で散発の状況が続き、4月下旬~6月まで中予及び宇和島地区で患者の増加が見られた。年齢別では、10歳代及び20歳以上の成人からの報告が多くなっている。

#### 例年より大きな流行であるが、2007年よりも減少した疾患

RSウイルス感染症(小): 2007/2008シーズンの患者報告数は463人(定点当たり12.51人/シーズン)で、昨シーズン(患者報告数626人 定点当たり16.92人/シーズン)と比べ減少した。年齢別では1歳以下が376人と全体の81.2%を占めた。

ヘルパンギーナ(小): 2008年の患者報告数は2,986人(定点当たり80.70人/年)で、2007年に比べ増加し、1991年以降2番目に大きな流行規模であった。5月に入り西条地区で患者数が増加し始め、5月下旬から県内全域で患者数が増加、6月下旬流行のピークを迎えた。年齢別では、1歳が794人(26.6%)と最も多く、1~4歳が2,333人と全体の78.1%を占めた。

#### 例年並みであるが、2007年よりも増加した疾患

マイコプラズマ肺炎(基): 2008年の患者報告数は141人(定点当たり23.50人/年)で、2007年に比べやや増加したが、ほぼ例年と同程度の発生であった。1~9月は県内全域で散発程度の発生が続いていたが、10月以降八幡浜地区で多発が続いた。年齢別では1~4歳61人(43.3%)、5~9歳39人(27.7%)と幼児・学童が多かった。

#### 例年並みであるが、2007年よりも減少した疾患

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(小): 2008年の患者報告数は2,743人(定点当たり74.14人/年)で、2007年よりも大幅に減少したが、過去10年間と比べると平均的な流行規模であった。冬季及び春~初夏に穏やかな2峰性ピークを示す、例年どおりの動向であった。

突発性発しん(小): 2008年の患者報告数は1,970人(定点当たり53.24人/年)で、2007年比べてや

や減少したものの、例年とほぼ同規模の発生であった。本疾患は夏季に報告数がやや多くなる傾向があり、本年も7月以降、県内全域で徐々に増加し始め、8月下旬(第34週)に定点当たり1.84人/週と最高値を示した。

流行性角結膜炎(眼): 2008年の患者報告数は872人(定点当たり109.00人/年)で、2007年に比べ減少したが、過去10年間と比較すると平均的な発生規模であった。例年8~9月に患者数の増加が見られるが、本年は今治地区の多発が年間を通じて起こり、他地区は散發程度の発生に留まったため、動向に大きな変動はなかった。年齢別では、20歳代以上が606人と全体の69.5%を占めており、小児に比べ成人に多く発生している。

#### 例年よりも小さな流行となった疾患

インフルエンザ(イ): 2007/2008シーズンの患者報告数は11,148人(定点当たり182.75人/シーズン)で、2006/2007シーズンよりも増加したが、過去10シーズンと比べやや小規模な流行規模であった。2007年11月から患者が発生し始め、過去10シーズンと比べて最も早い12月上旬に流行が開始した。年齢別では5~9歳の小児・学童の割合が多く、全体の40.8%を占めた。ウイルス型は、シーズンを通じてAソ連型が主流を占め、流行後半にA香港型、B型が散發した。

水痘(小): 2008年の患者報告数は3,400人(定点当たり91.89人/年)で、過去10年間と比較するとやや小規模な流行規模であった。12~7月に多発し、8~11月は患者数が減少する例年どおりの流行パターンを示したが、四国中央地区では8月以降患者の増加は見られなかった。年齢別では1~5歳の報告が2,721人と多く、全体の80.0%を占めた。

伝染性紅斑(小): 2008年の患者報告数は143人(定点当たり3.86人/年)で、2007年よりも約1/10に急減した。本疾患は、過去1992年、1997年及び2001~2002年、2006~2007年と4~5年おきに流行期を迎えている。本年は非流行期に当たり、年間を通じて県内全域で散發程度の発生であった。年齢別では3~6歳が80人と全体の55.9%を占め、幼児、学童低学年に多かった。

流行性耳下腺炎(小): 2008年の患者報告数は1,029人(定点当たり27.81人/年)で、過去10年間では3番目に小規模な流行であった。5月中旬から中予及び八幡浜地区で増加し、八幡浜地区では10月中旬まで、中予では年末まで多発した状況が続いた。また、宇和島地区で9月~10月に小流行が発生している。年齢別では3~5歳が506人(49.2%)と多く、1~6歳の乳幼児が820人で全体の79.7%を占めた。

急性出血性結膜炎(眼): 2008年の患者報告数は10人(定点当たり1.25人/年)で、2006年に引き続き小規模な発生であった。本疾患は2004年9月~10月にかけて、宇和島地区で地域的な短期流行があって以降、散發の状態が続いている。

#### 報告が少なかった疾患

細菌性髄膜炎(基): 患者報告は7人であった。病原体はインフルエンザ菌、表皮ブドウ球菌、黄色ブドウ球菌、肺炎レンサ球菌が各1人、不明3人であった。

無菌性髄膜炎(基): 患者報告は18人であった。病原体は、流行性耳下腺炎ウイルス3人、風しんウイルス1人、不明14人であった。

クラミジア肺炎(基): 患者報告はなかった。2002年7月に4人の患者報告があった以外は、年間0~2人とごく少数の報告で推移している。

STD 定点対象疾患(月報)では、性器クラミジア感染症(163人)、淋菌感染症(83人)は2007年より増加したが、性器ヘルペスウイルス感染症(64人)、尖圭コンジローマ(50人)は2007年に比べ減少した。

基幹定点対象疾患(月報)では、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症(177人)、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症(3人)、薬剤耐性緑膿菌感染症(1人)は2007年に比べ減少した。

表2-2-1 週報対象疾患 - 週別患者報告数

週	期間	インフルエンザ 定点	小児科定点							
		インフルエンザ	R S ウイルス 感染症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん
1	12/31 ~ 1/6	162	18	1	19	387	80	8	1	13
2	1/7 ~ 1/13	621	33	2	51	605	120	7	6	25
3	1/14 ~ 1/20	997	21	4	50	474	78	14	7	33
4	1/21 ~ 1/27	1,393	25	2	59	430	97	7	7	28
5	1/28 ~ 2/3	1,583	18	6	64	431	56	31	3	32
6	2/4 ~ 2/10	1,227	10	2	60	395	89	17	4	36
7	2/11 ~ 2/17	812	9	4	63	426	86	26	2	40
8	2/18 ~ 2/24	667	5	3	50	534	81	34		37
9	2/25 ~ 3/2	569	7	2	79	519	78	13	1	37
10	3/3 ~ 3/9	447	10	4	85	651	56	20	1	31
11	3/10 ~ 3/16	539	3	4	65	636	83	27	7	34
12	3/17 ~ 3/23	352	10	5	63	554	99	13	2	26
13	3/24 ~ 3/30	266	8	5	39	447	65	20	6	39
14	3/31 ~ 4/6	117	7	5	51	416	118	13	13	28
15	4/7 ~ 4/13	65	3	7	34	411	80	18	9	36
16	4/14 ~ 4/20	31	7	4	56	421	75	32	5	49
17	4/21 ~ 4/27	38	3	14	81	374	76	29	7	43
18	4/28 ~ 5/4	22	3	20	58	383	80	28	5	36
19	5/5 ~ 5/11	12	2	7	55	265	68	34		38
20	5/12 ~ 5/18	15	2	13	84	368	102	28	4	42
21	5/19 ~ 5/25	14	2	10	100	404	95	60	12	48
22	5/26 ~ 6/1	2		25	93	300	85	65	5	35
23	6/2 ~ 6/8	2	3	27	93	335	85	76	6	44
24	6/9 ~ 6/15		2	35	98	279	64	80	2	33
25	6/16 ~ 6/22	1	1	52	82	231	63	126	1	35
26	6/23 ~ 6/29		1	48	57	224	67	121	6	52
27	6/30 ~ 7/6			37	69	159	62	126	3	37
28	7/7 ~ 7/13		2	37	57	154	58	88		36
29	7/14 ~ 7/20			55	36	158	47	82		57
30	7/21 ~ 7/27			83	31	152	67	60	1	53
31	7/28 ~ 8/3		1	65	27	138	38	64	1	40
32	8/4 ~ 8/10			90	18	142	28	73	2	50
33	8/11 ~ 8/17			78	13	86	27	51	2	39
34	8/18 ~ 8/24		1	79	14	143	34	57	1	68
35	8/25 ~ 8/31			59	13	104	21	38		61
36	9/1 ~ 9/7		3	50	29	144	27	69		53
37	9/8 ~ 9/14	2	1	32	32	113	22	71	4	48
38	9/15 ~ 9/21		3	23	30	121	21	77	2	45
39	9/22 ~ 9/28		3	23	25	146	19	66		39
40	9/29 ~ 10/5		4	16	38	140	27	80		27
41	10/6 ~ 10/12	1	22	19	28	133	15	52		36
42	10/13 ~ 10/19	1	14	16	33	124	33	31		26
43	10/20 ~ 10/26		36	14	55	150	13	33		24
44	10/27 ~ 11/2	1	55	18	42	166	48	21		30
45	11/3 ~ 11/9	4	36	22	43	123	42	23	1	36
46	11/10 ~ 11/16		40	12	39	170	79	42	1	35
47	11/17 ~ 11/23	4	72	11	62	191	52	35	1	22
48	11/24 ~ 11/30	8	58	12	50	199	102	25	2	29
49	12/1 ~ 12/7	21	65	26	77	318	78	19		31
50	12/8 ~ 12/14	48	87	43	60	481	122	22		37
51	12/15 ~ 12/21	86	56	37	72	533	99	14		31
52	12/22 ~ 12/28	168	59	39	61	734	93	8		50
合計		10,298	831	1,307	2,743	16,122	3,400	2,274	143	1,970
男性		5,313	459	702	1,526	8,530	1,759	1,279	70	1,032
女性		4,985	372	605	1,217	7,592	1,641	995	73	938

(人)

百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	眼科定点		基幹定点				定点数				
			急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	
1	1	2		6						61	37	8	6
		7		8						61	37	8	6
1		7		9						61	37	8	6
1		9		11						61	37	8	6
		4		15	1			1		61	37	8	6
		6		12				2		61	37	8	6
	1	6		10						61	37	8	6
	1	6		17			1	1		61	37	8	6
		7	1	15				1		61	37	8	6
	3	9		15						61	37	8	6
	1	7		16				1		61	37	8	6
	3	12	1	18				1		61	37	8	6
	2	13		22				1		61	37	8	6
	3	12		27				2		61	37	8	6
2	5	10		20						61	37	8	6
2	10	10		18				1		61	37	8	6
5	12	9		18				1		61	37	8	6
8	15	22		16						61	37	8	6
9	21	13		21						61	37	8	6
26	27	35	2	17						61	37	8	6
13	90	25		18			1			61	37	8	6
16	106	16		15						61	37	8	6
15	100	36	1	17			1	2		61	37	8	6
7	199	17	3	11			2	2		61	37	8	6
8	316	31		11	1			2		61	37	8	6
1	359	30		13			2	1		61	37	8	6
3	346	11		24	2		2	2		61	37	8	6
2	355	34		15				5		61	37	8	6
1	262	26		24	1		2	1		61	37	8	6
3	250	21		26			2			61	37	8	6
2	160	38		28				3		61	37	8	6
	87	24		39			2	2		61	37	8	6
1	76	11		13				1		61	37	8	6
2	45	30		32				4		61	37	8	6
5	21	23		20				3		61	37	8	6
3	38	34	1	17				1		61	37	8	6
	20	36		19				2		61	37	8	6
2	8	15		15			1	3		61	37	8	6
1	12	17		18				5		61	37	8	6
2	4	29		9			1	3		61	37	8	6
1	5	29		13				11		61	37	8	6
	3	23		6				9		61	37	8	6
2	5	21		19	1		1	9		61	37	8	6
1	3	28		18				11		61	37	8	6
	2	27		16				6		61	37	8	6
	2	21	1	11				7		61	37	8	6
		29		15				11		61	37	8	6
	1	23		11	1			3		61	37	8	6
	1	30		23				3		61	37	8	6
	2	27		12				6		61	37	8	6
2	3	29		19				6		61	37	8	6
		32		14				5		61	37	8	6
148	2,986	1,029	10	872	7		18	141					
80	1,573	563	4	418	5		15	57					
68	1,413	466	6	454	2		3	84					

表2-2-2 週報対象疾患 - 週別定点当たり患者報告数

週	期 間	インフルエンザ 定点	小児科定点							
		インフル エンザ	R S ウ ィ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	咽 頭 炎	菌 A 群 溶 血 性 レ ン サ 球	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑
1	12/31 ~ 1/6	2.66	0.49	0.03	0.51	10.46	2.16	0.22	0.03	0.35
2	1/7 ~ 1/13	10.18	0.89	0.05	1.38	16.35	3.24	0.19	0.16	0.68
3	1/14 ~ 1/20	16.34	0.57	0.11	1.35	12.81	2.11	0.38	0.19	0.89
4	1/21 ~ 1/27	22.84	0.68	0.05	1.59	11.62	2.62	0.19	0.19	0.76
5	1/28 ~ 2/3	25.95	0.49	0.16	1.73	11.65	1.51	0.84	0.08	0.86
6	2/4 ~ 2/10	20.11	0.27	0.05	1.62	10.68	2.41	0.46	0.11	0.97
7	2/11 ~ 2/17	13.31	0.24	0.11	1.70	11.51	2.32	0.70	0.05	1.08
8	2/18 ~ 2/24	10.93	0.14	0.08	1.35	14.43	2.19	0.92		1.00
9	2/25 ~ 3/2	9.33	0.19	0.05	2.14	14.03	2.11	0.35	0.03	1.00
10	3/3 ~ 3/9	7.33	0.27	0.11	2.30	17.59	1.51	0.54	0.03	0.84
11	3/10 ~ 3/16	8.84	0.08	0.11	1.76	17.19	2.24	0.73	0.19	0.92
12	3/17 ~ 3/23	5.77	0.27	0.14	1.70	14.97	2.68	0.35	0.05	0.70
13	3/24 ~ 3/30	4.36	0.22	0.14	1.05	12.08	1.76	0.54	0.16	1.05
14	3/31 ~ 4/6	1.92	0.19	0.14	1.38	11.24	3.19	0.35	0.35	0.76
15	4/7 ~ 4/13	1.07	0.08	0.19	0.92	11.11	2.16	0.49	0.24	0.97
16	4/14 ~ 4/20	0.51	0.19	0.11	1.51	11.38	2.03	0.86	0.14	1.32
17	4/21 ~ 4/27	0.62	0.08	0.38	2.19	10.11	2.05	0.78	0.19	1.16
18	4/28 ~ 5/4	0.36	0.08	0.54	1.57	10.35	2.16	0.76	0.14	0.97
19	5/5 ~ 5/11	0.20	0.05	0.19	1.49	7.16	1.84	0.92		1.03
20	5/12 ~ 5/18	0.25	0.05	0.35	2.27	9.95	2.76	0.76	0.11	1.14
21	5/19 ~ 5/25	0.23	0.05	0.27	2.70	10.92	2.57	1.62	0.32	1.30
22	5/26 ~ 6/1	0.03		0.68	2.51	8.11	2.30	1.76	0.14	0.95
23	6/2 ~ 6/8	0.03	0.08	0.73	2.51	9.05	2.30	2.05	0.16	1.19
24	6/9 ~ 6/15		0.05	0.95	2.65	7.54	1.73	2.16	0.05	0.89
25	6/16 ~ 6/22	0.02	0.03	1.41	2.22	6.24	1.70	3.41	0.03	0.95
26	6/23 ~ 6/29		0.03	1.30	1.54	6.05	1.81	3.27	0.16	1.41
27	6/30 ~ 7/6			1.00	1.86	4.30	1.68	3.41	0.08	1.00
28	7/7 ~ 7/13		0.05	1.00	1.54	4.16	1.57	2.38		0.97
29	7/14 ~ 7/20			1.49	0.97	4.27	1.27	2.22		1.54
30	7/21 ~ 7/27			2.24	0.84	4.11	1.81	1.62	0.03	1.43
31	7/28 ~ 8/3		0.03	1.76	0.73	3.73	1.03	1.73	0.03	1.08
32	8/4 ~ 8/10			2.43	0.49	3.84	0.76	1.97	0.05	1.35
33	8/11 ~ 8/17			2.11	0.35	2.32	0.73	1.38	0.05	1.05
34	8/18 ~ 8/24		0.03	2.14	0.38	3.86	0.92	1.54	0.03	1.84
35	8/25 ~ 8/31			1.59	0.35	2.81	0.57	1.03		1.65
36	9/1 ~ 9/7		0.08	1.35	0.78	3.89	0.73	1.86		1.43
37	9/8 ~ 9/14	0.03	0.03	0.86	0.86	3.05	0.59	1.92	0.11	1.30
38	9/15 ~ 9/21		0.08	0.62	0.81	3.27	0.57	2.08	0.05	1.22
39	9/22 ~ 9/28		0.08	0.62	0.68	3.95	0.51	1.78		1.05
40	9/29 ~ 10/5		0.11	0.43	1.03	3.78	0.73	2.16		0.73
41	10/6 ~ 10/12	0.02	0.59	0.51	0.76	3.59	0.41	1.41		0.97
42	10/13 ~ 10/19	0.02	0.38	0.43	0.89	3.35	0.89	0.84		0.70
43	10/20 ~ 10/26		0.97	0.38	1.49	4.05	0.35	0.89		0.65
44	10/27 ~ 11/2	0.02	1.49	0.49	1.14	4.49	1.30	0.57		0.81
45	11/3 ~ 11/9	0.07	0.97	0.59	1.16	3.32	1.14	0.62	0.03	0.97
46	11/10 ~ 11/16		1.08	0.32	1.05	4.59	2.14	1.14	0.03	0.95
47	11/17 ~ 11/23	0.07	1.95	0.30	1.68	5.16	1.41	0.95	0.03	0.59
48	11/24 ~ 11/30	0.13	1.57	0.32	1.35	5.38	2.76	0.68	0.05	0.78
49	12/1 ~ 12/7	0.34	1.76	0.70	2.08	8.59	2.11	0.51		0.84
50	12/8 ~ 12/14	0.79	2.35	1.16	1.62	13.00	3.30	0.59		1.00
51	12/15 ~ 12/21	1.41	1.51	1.00	1.95	14.41	2.68	0.38		0.84
52	12/22 ~ 12/28	2.75	1.59	1.05	1.65	19.84	2.51	0.22		1.35
合計		168.82	22.46	35.32	74.14	435.73	91.89	61.46	3.86	53.24
男性		87.10	12.41	18.97	41.24	230.54	47.54	34.57	1.89	27.89
女性		81.72	10.05	16.35	32.89	205.19	44.35	26.89	1.97	25.35

(人/定点当たり)

			眼科定点		基幹定点				定点数			
百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
0.03	0.03	0.05		0.75					61	37	8	6
		0.19		1.00					61	37	8	6
0.03		0.19		1.13					61	37	8	6
0.03		0.24		1.38					61	37	8	6
		0.11		1.88	0.17		0.17		61	37	8	6
		0.16		1.50			0.33		61	37	8	6
	0.03	0.16		1.25					61	37	8	6
	0.03	0.16		2.13		0.17	0.17		61	37	8	6
		0.19	0.13	1.88			0.17		61	37	8	6
	0.08	0.24		1.88					61	37	8	6
	0.03	0.19		2.00			0.17		61	37	8	6
	0.08	0.32	0.13	2.25			0.17		61	37	8	6
	0.05	0.35		2.75			0.17		61	37	8	6
	0.08	0.32		3.38			0.33		61	37	8	6
0.05	0.14	0.27		2.50					61	37	8	6
0.05	0.27	0.27		2.25			0.17		61	37	8	6
0.14	0.32	0.24		2.25			0.17		61	37	8	6
0.22	0.41	0.59		2.00					61	37	8	6
0.24	0.57	0.35		2.63					61	37	8	6
0.70	0.73	0.95	0.25	2.13					61	37	8	6
0.35	2.43	0.68		2.25		0.17			61	37	8	6
0.43	2.86	0.43		1.88					61	37	8	6
0.41	2.70	0.97	0.13	2.13		0.17	0.33		61	37	8	6
0.19	5.38	0.46	0.38	1.38		0.33	0.33		61	37	8	6
0.22	8.54	0.84		1.38	0.17		0.33		61	37	8	6
0.03	9.70	0.81		1.63		0.33	0.17		61	37	8	6
0.08	9.35	0.30		3.00	0.33	0.33	0.33		61	37	8	6
0.05	9.59	0.92		1.88			0.83		61	37	8	6
0.03	7.08	0.70		3.00	0.17	0.33	0.17		61	37	8	6
0.08	6.76	0.57		3.25		0.33			61	37	8	6
0.05	4.32	1.03		3.50			0.50		61	37	8	6
	2.35	0.65		4.88		0.33	0.33		61	37	8	6
0.03	2.05	0.30		1.63			0.17		61	37	8	6
0.05	1.22	0.81		4.00			0.67		61	37	8	6
0.14	0.57	0.62		2.50			0.50		61	37	8	6
0.08	1.03	0.92	0.13	2.13			0.17		61	37	8	6
	0.54	0.97		2.38			0.33		61	37	8	6
0.05	0.22	0.41		1.88		0.17	0.50		61	37	8	6
0.03	0.32	0.46		2.25			0.83		61	37	8	6
0.05	0.11	0.78		1.13		0.17	0.50		61	37	8	6
0.03	0.14	0.78		1.63			1.83		61	37	8	6
	0.08	0.62		0.75			1.50		61	37	8	6
0.05	0.14	0.57		2.38	0.17	0.17	1.50		61	37	8	6
0.03	0.08	0.76		2.25			1.83		61	37	8	6
	0.05	0.73		2.00			1.00		61	37	8	6
	0.05	0.57	0.13	1.38			1.17		61	37	8	6
		0.78		1.88			1.83		61	37	8	6
	0.03	0.62		1.38	0.17		0.50		61	37	8	6
	0.03	0.81		2.88			0.50		61	37	8	6
	0.05	0.73		1.50			1.00		61	37	8	6
0.05	0.08	0.78		2.38			1.00		61	37	8	6
		0.86		1.75			0.83		61	37	8	6
4.00	80.70	27.81	1.25	109.00	1.17	3.00	23.50					
2.16	42.51	15.22	0.50	52.25	0.83	2.50	9.50					
1.84	38.19	12.59	0.75	56.75	0.33	0.50	14.00					

表2-2-3 週報対象疾患 - 年齢区分別患者報告数

年齢区分	インフルエンザ 定点	小児科定点											眼科定点	
	インフルエンザ	R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
6ヶ月未満	55	175	3		148	84	11		65	7	21			2
12ヶ月未満	163	192	37	1	1,036	221	107	15	1,131	3	224	2		14
1歳	468	250	166	45	2,510	681	524	17	727	10	794	59	1	21
2歳	508	124	191	97	1,863	647	523	8	39	6	613	125	1	33
3歳	630	55	208	239	1,837	584	369	19	6	7	548	165		30
4歳	756	30	228	343	1,737	503	334	24		7	378	172	1	32
5歳	989	1	202	440	1,521	306	208	16		7	178	169		17
6歳	936	3	118	391	1,129	162	71	21	2	1	99	130		14
7歳	787	1	54	369	864	59	41	7		3	54	62		12
8歳	706		31	272	740	56	38	4		14	34	45		12
9歳	699		20	178	624	30	14	6		9	24	37		11
10～14歳	1,718		40	321	1,417	53	28	5		41	17	51		34
15～19歳	303		1	17	140	7	1	1		11		2		34
20～29歳 <sup>1)</sup>	406		8	30	556	7	5			22	2	10	2	121
30～39歳	532												2	191
40～49歳	334												2	74
50～59歳	147													77
60～69歳	87													74
70～79歳 <sup>2)</sup>	34												1	69
80歳以上	40													
合計	10,298	831	1,307	2,743	16,122	3,400	2,274	143	1,970	148	2,986	1,029	10	872

年齢区分	基幹定点			
	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)
0歳	2		1	
1～4歳	1	2	61	
5～9歳	1	6	39	
10～14歳		7	27	
15～19歳			2	
20～24歳			3	
25～29歳		1	1	
30～34歳				
35～39歳	1	1	1	
40～44歳			2	
45～49歳				
50～54歳				
55～59歳	1		1	
60～64歳	1			
65～69歳			1	
70歳以上		1	2	
合計	7	18	141	

1)小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20～29歳"に計上。

2)眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70～79歳"に計上。

表2-2-4 月報対象疾患 - 月別患者報告数

(人)

月	STD定点												基幹定点									定点数	
	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症			STD	基幹
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女		
1	12	4	8	6	4	2	6	2	4	2	1	1	16	11	5							11	6
2	12	7	5	6	4	2	4	3	1	10	9	1	12	6	6							11	6
3	22	13	9	3	1	2	3	2	1	10	10		16	10	6	1	1					11	6
4	24	9	15	4	3	1	6	3	3	10	9	1	16	6	10	1	1					11	6
5	15	9	6	5	3	2	2	1	1	10	9	1	8	4	4							11	6
6	14	6	8	4	3	1	2	2		8	7	1	17	11	6	1	1					11	6
7	16	6	10	10	7	3	7	6	1	8	8		20	12	8							11	6
8	10	4	6	6	3	3	5	4	1	9	8	1	17	13	4							11	6
9	9	6	3	2	1	1	4	1	3	5	4	1	21	12	9				1	1		11	6
10	13	6	7	10	4	6	4	2	2	2	2		16	9	7							11	6
11	10	3	7	2		2	4		4	2	2		9	3	6							11	6
12	6	4	2	6	5	1	3	2	1	7	7		9	6	3							11	6
合計	163	77	86	64	38	26	50	28	22	83	76	7	177	103	74	3	3		1	1			



表2-2-5 月報対象疾患 - 月別定点当たり患者報告数

(人/定点当たり)

月	STD定点												基幹定点									定点数	
	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症			STD	基幹
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女		
1	1.09	0.36	0.73	0.55	0.36	0.18	0.55	0.18	0.36	0.18	0.09	0.09	2.67	1.83	0.83							11	6
2	1.09	0.64	0.45	0.55	0.36	0.18	0.36	0.27	0.09	0.91	0.82	0.09	2.00	1.00	1.00							11	6
3	2.00	1.18	0.82	0.27	0.09	0.18	0.27	0.18	0.09	0.91	0.91		2.67	1.67	1.00	0.17	0.17					11	6
4	2.18	0.82	1.36	0.36	0.27	0.09	0.55	0.27	0.27	0.91	0.82	0.09	2.67	1.00	1.67	0.17	0.17					11	6
5	1.36	0.82	0.55	0.45	0.27	0.18	0.18	0.09	0.09	0.91	0.82	0.09	1.33	0.67	0.67							11	6
6	1.27	0.55	0.73	0.36	0.27	0.09	0.18	0.18		0.73	0.64	0.09	2.83	1.83	1.00	0.17	0.17					11	6
7	1.45	0.55	0.91	0.91	0.64	0.27	0.64	0.55	0.09	0.73	0.73		3.33	2.00	1.33							11	6
8	0.91	0.36	0.55	0.55	0.27	0.27	0.45	0.36	0.09	0.82	0.73	0.09	2.83	2.17	0.67							11	6
9	0.82	0.55	0.27	0.18	0.09	0.09	0.36	0.09	0.27	0.45	0.36	0.09	3.50	2.00	1.50				0.17	0.17		11	6
10	1.18	0.55	0.64	0.91	0.36	0.55	0.36	0.18	0.18	0.18	0.18		2.67	1.50	1.17							11	6
11	0.91	0.27	0.64	0.18		0.18	0.36		0.36	0.18	0.18		1.50	0.50	1.00							11	6
12	0.55	0.36	0.18	0.55	0.45	0.09	0.27	0.18	0.09	0.64	0.64		1.50	1.00	0.50							11	6
合計	14.82	7.00	7.82	5.82	3.45	2.36	4.55	2.55	2.00	7.55	6.91	0.64	29.50	17.17	12.33	0.50	0.50		0.17	0.17			

表2-2-6 月報対象疾患 - 年齢区分別患者報告数

(人)

年齢区分	STD定点												基幹定点									
	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症			
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	
0歳													2	2								
1～4歳													8	4	4	1	1					
5～9歳													5	3	2							
10～14歳				1	1								3		3							
15～19歳	24	6	18				4		4	4	3	1	2	1	1							
20～24歳	35	15	20	7	5	2	11	2	9	12	11	1	1		1							
25～29歳	35	12	23	18	11	7	13	6	7	18	17	1	4	3	1							
30～34歳	24	13	11	12	3	9	5	4	1	21	18	3	1		1							
35～39歳	25	14	11	8	5	3	4	3	1	10	10		2	1	1				1	1		
40～44歳	10	9	1	4	4		4	4		11	10	1	1		1							
45～49歳	4	3	1	3	3		3	3		2	2		8	6	2							
50～54歳	2	1	1	2	2					2	2		11	7	4							
55～59歳	2	2		3	1	2	2	2		2	2		6	6								
60～64歳	1	1		3	2	1	3	3		1	1		6	4	2							
65～69歳	1	1		1		1							16	9	7							
70歳以上				2	1	1	1	1					101	57	44	2	2					
合計	163	77	86	64	38	26	50	28	22	83	76	7	177	103	74	3	3		1	1		

(2) インフルエンザ定点対象疾患(週報)

インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)

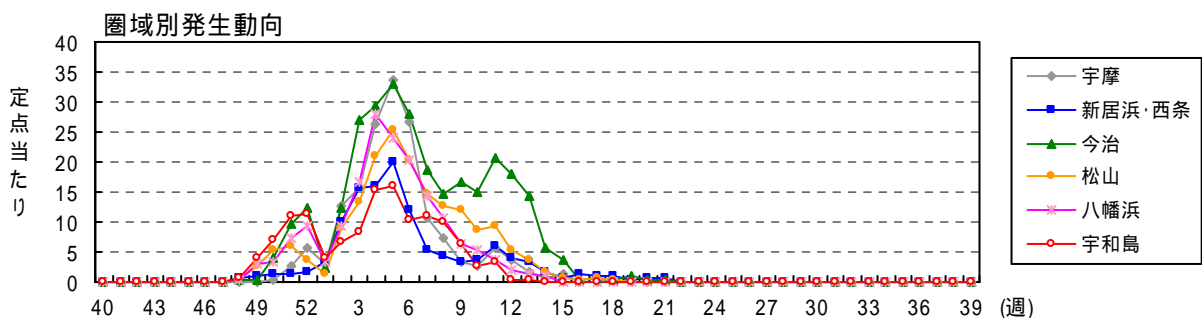
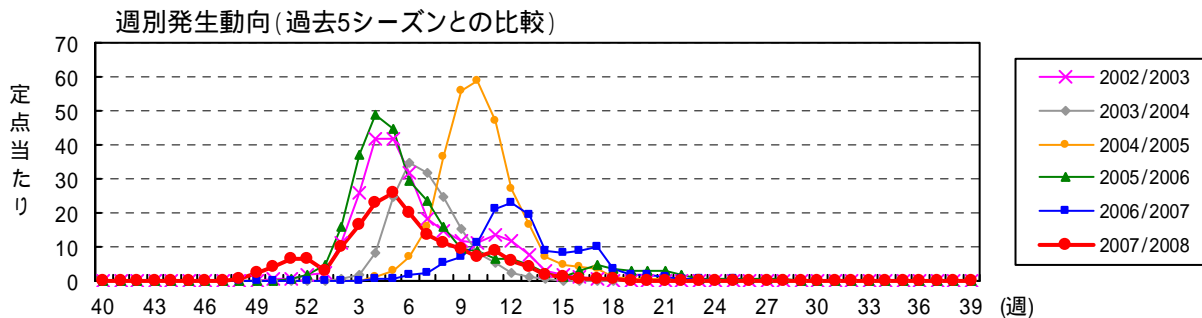
2007/2008 シーズンの患者報告数は 11,148 人(定点当たり 182.75 人/シーズン)で、昨シーズン(患者報告数 8,424 人 定点当たり 138.10 人/シーズン)よりも増加したが、過去 10 シーズン(平均定点当たり 195.04 人/シーズン)に比べ、やや小規模な流行規模であった。11 月上旬(第 45 週)に 2007/2008 シーズン初めての患者報告があり、11 月下旬(第 48 週)には四国中央地区を除く全域から患者報告があった。その後、県内全域で患者が発生し、12 月上旬(第 49 週)に流行の開始とされる定点当たり患者報告数 1.0 人/週を超えた。これは、過去 10 シーズンと比較すると最も早い流行の開始であった。年末年始で一度患者報告数は減少したが、1 月上旬から患者数が急増し、1 月下旬(第 5 週)に 1,583 人(定点当たり 25.95 人/週)と流行のピークを迎えた。その後患者数は減少し、3 月に入り今治地区で再度増加し、2 峰性のピークを示した。4 月以降は患者数が減少したが、近年の傾向と同様に、6 月中旬までだらだらと患者報告が続いた。

地域別では、3 月の第 2 のピークが大きかった今治地区(定点当たり 289.63 人/シーズン)、八幡浜地区(定点当たり 194.57 人/年)、松山市(定点当たり 193.94 人/シーズン)が多かった。

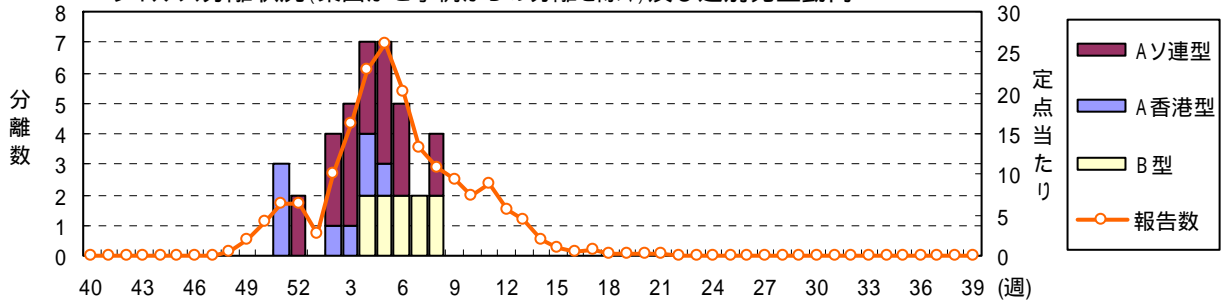
年齢別では、乳児から高齢者まで全年齢にわたって報告があったが、シーズンを通じて 5~9 歳の小児・学童の割合が多く、全体の 40.8%を占め、過去 5 シーズン(平均 31.4%)と比べて最も多かった。

集団かぜ発生報告数は 46 施設/シーズン(保育園・幼稚園 2 施設、小学校 32 施設、中学校 12 施設)で、ほぼ例年どおりの報告数であった。

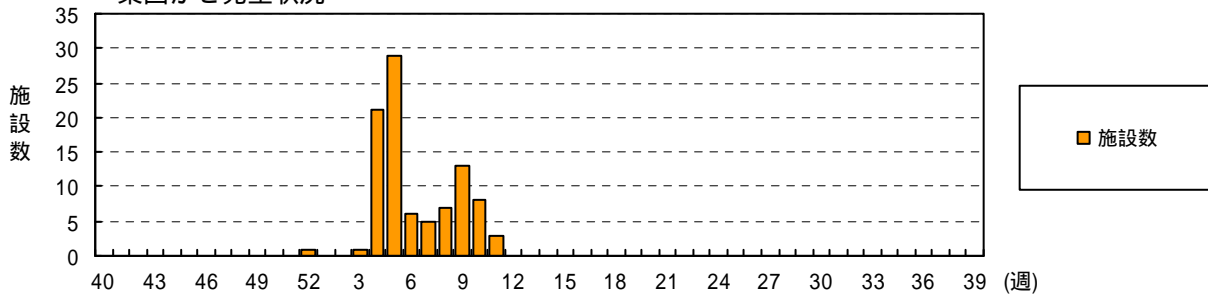
ウイルス型は、2007/2008 シーズンは、シーズンを通じて A ソ連型が主流を占め、流行後半に A 香港型、B 型が散発した。



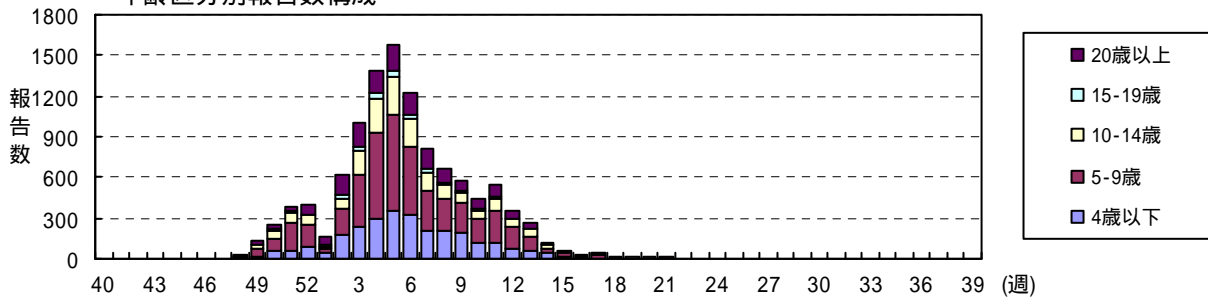
ウイルス分離状況(集団かぜ事例からの分離を除く)及び週別発生動向



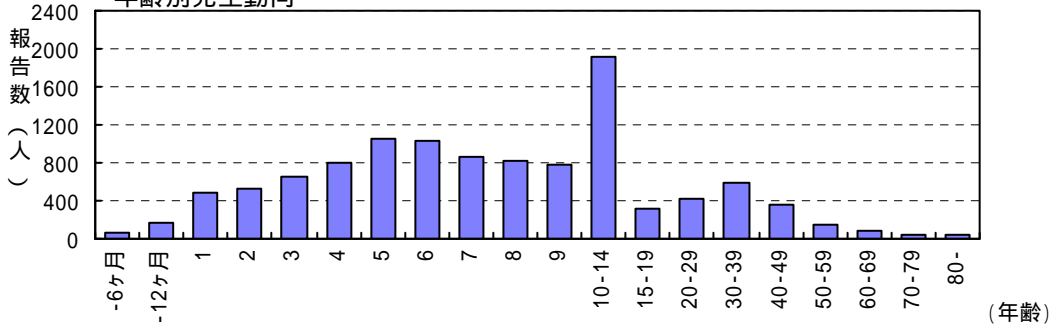
集団かぜ発生状況



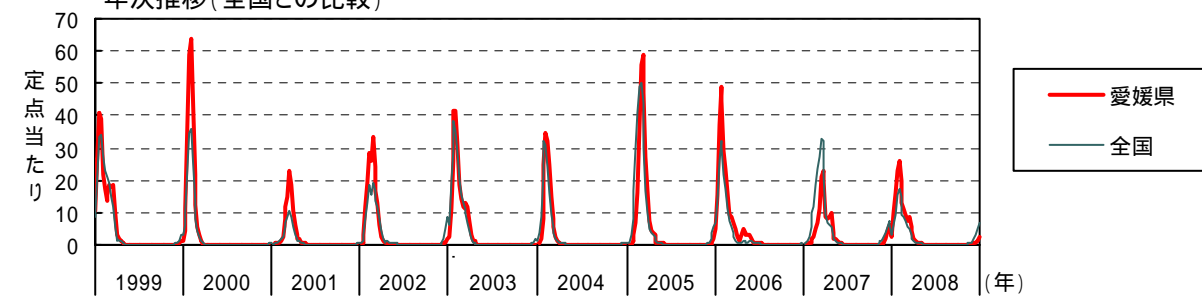
年齢区分別報告数構成



年齢別発生動向



年次推移(全国との比較)



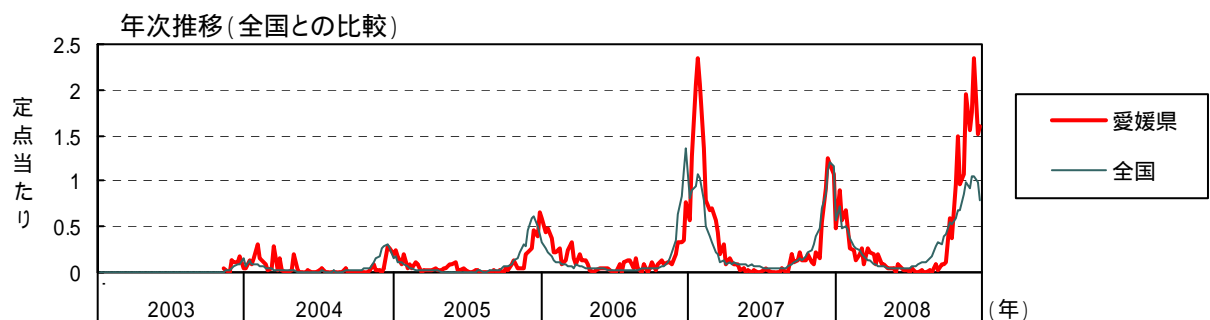
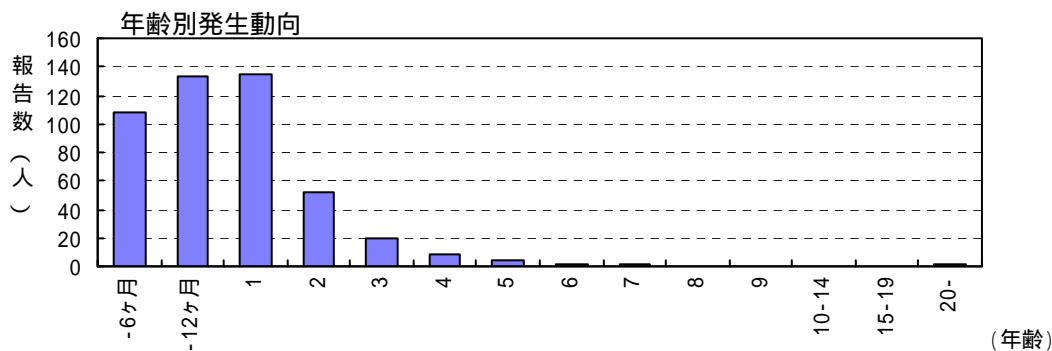
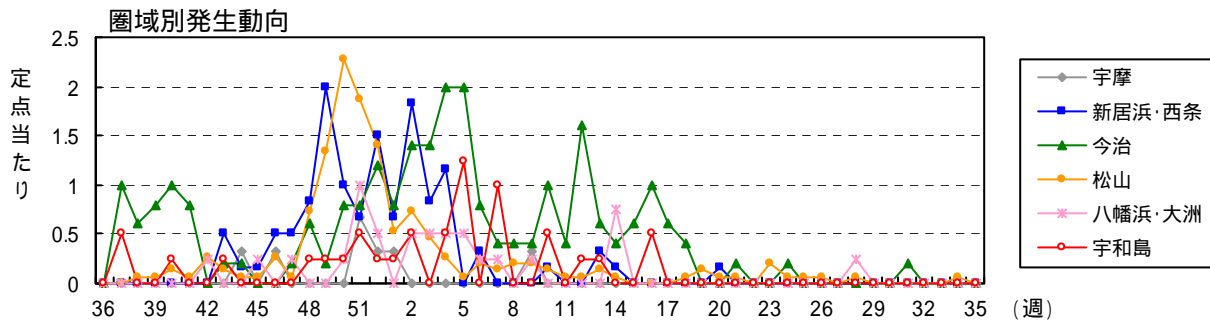
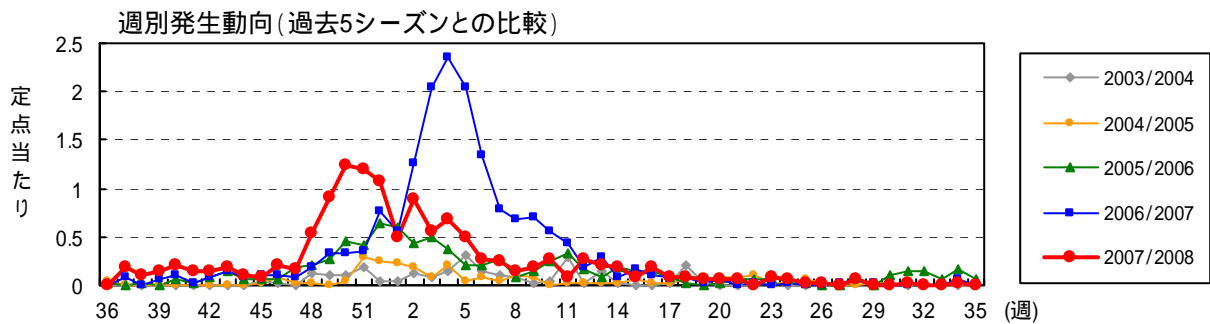




(3) 小児科定点対象疾患(週報)

RS ウイルス感染症

2007/2008 シーズンの患者報告数は 463 人(定点当たり 12.51 人/シーズン)で、昨シーズン(患者報告数 626 人 定点当たり 16.92 人/シーズン)と比べ減少した。本疾患は例年 11 月後半から徐々に患者数が増加してくるが、2007/2008 シーズンは 9 月に今治地区で局所的な小流行が発生した。11 月下旬以降には、西条地区、今治地区及び松山市で患者数が増加し、12 月上旬(第 50 週)に定点当たり 1.24 人/週と流行のピークを迎えた。四国中央地区及び南予では、やや遅れて 12 月後半から散発し始めた。その後患者数は減少していったが、今治地区では 5 月上旬まで散発が続いた。地域別では今治地区(定点当たり 25.20 人/シーズン)、松山市(定点当たり 15.18 人/シーズン)、西条地区(定点当たり 13.50 人/シーズン)が多く、他地区では小規模の発生であった。年齢別では 1 歳以下が 376 人と全体の 81.2% を占めた。

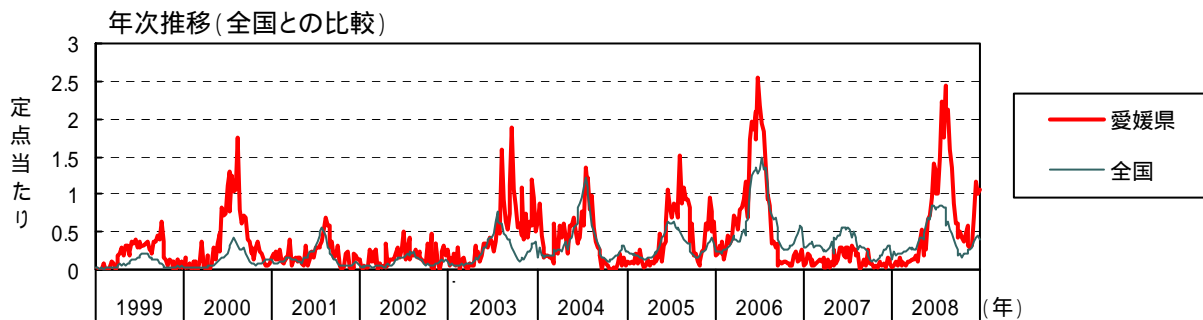
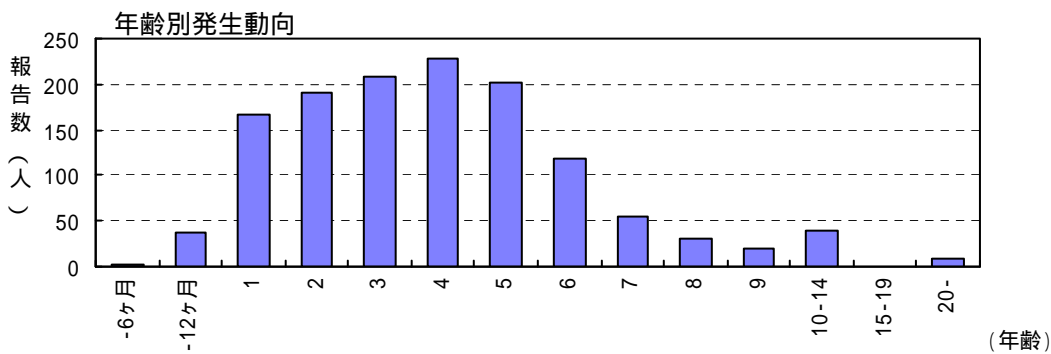
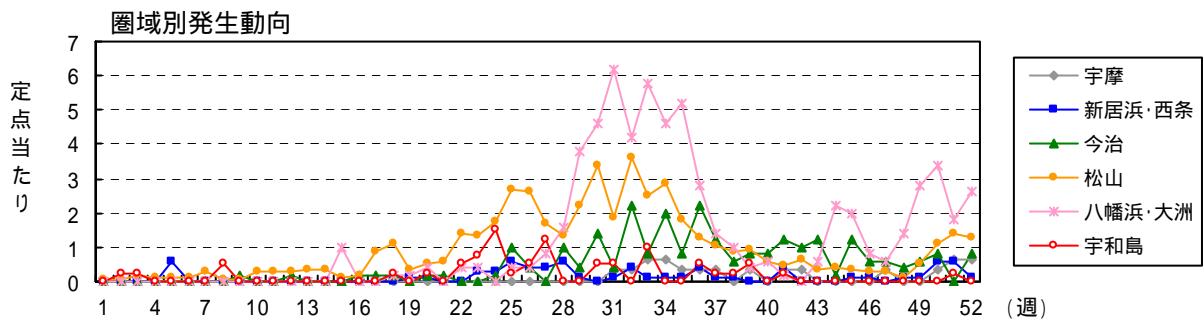
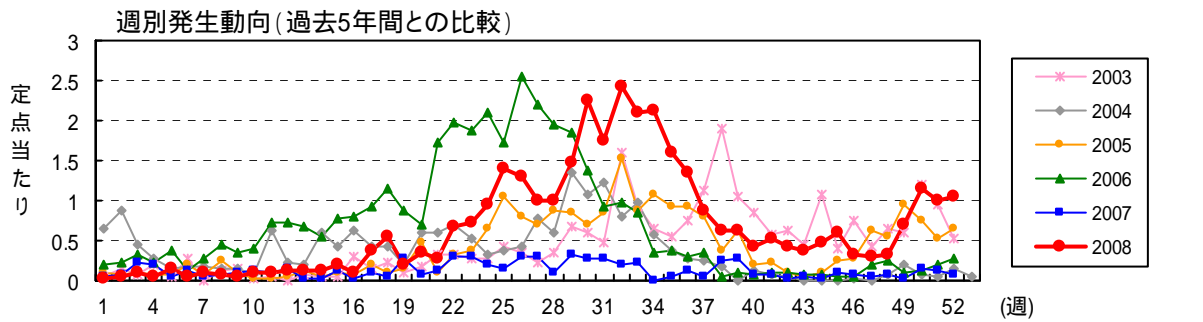






咽頭結膜熱

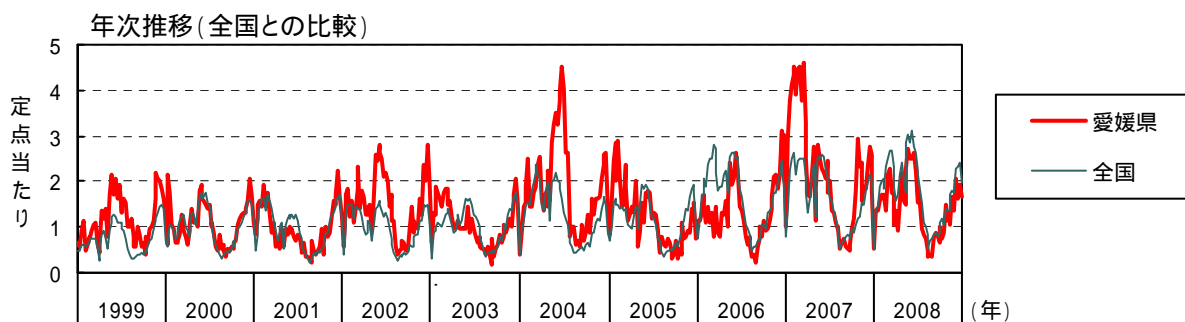
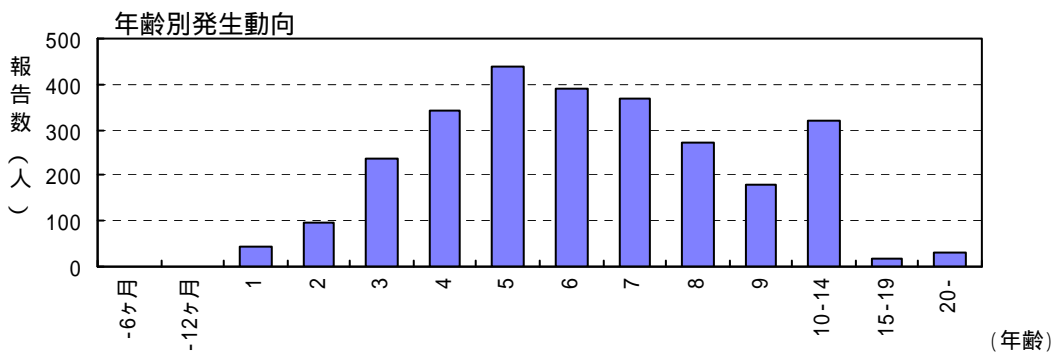
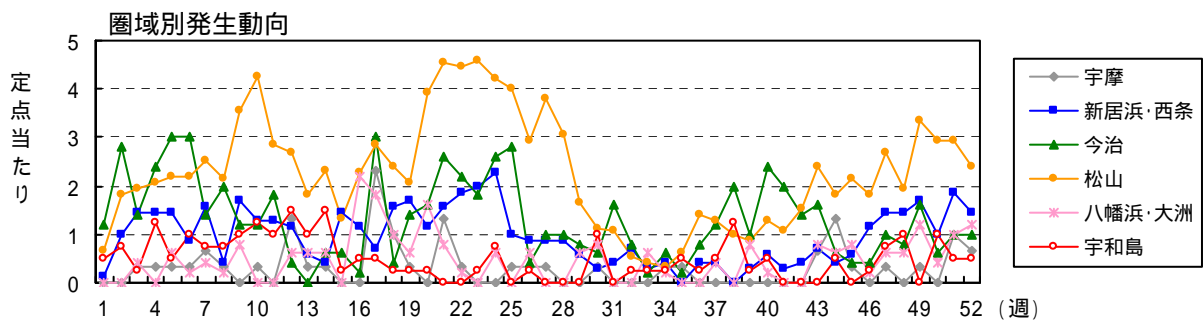
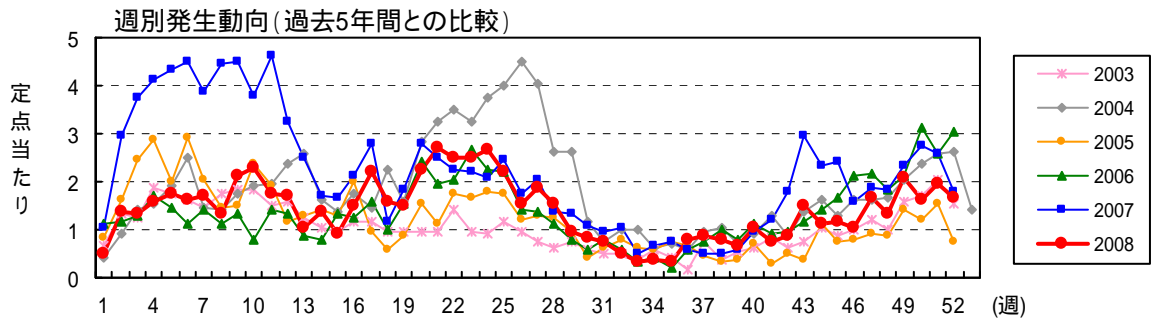
2008年の患者報告数は1,307人(定点当たり35.32人/年)で、小規模発生であった前年(患者報告数256人 定点当たり6.92人/年)よりも大幅に増加し、感染症法が施行された1999年以降、2番目に大きな流行規模であった。1~5月は県内全域で散発程度の発生が続き、6月に入り松山市で徐々に増加し始め、7月中旬からは松山地区及び八幡浜地区でも増加傾向となった。8月上旬(第32週)に定点当たり2.43人/週と流行のピークを迎え、その後患者数は減少していたが、10月中旬以降、八幡浜地区で小流行が発生した。地域別では、夏季のピークが大きく冬季にも小流行が発生した八幡浜地区(定点当たり81.00人/年)が最も多く、次いで松山地区(定点当たり52.50人/年)、松山市(定点当たり48.18/年)が多かった。四国中央地区(定点当たり6.00人/年)、西条地区(定点当たり8.83人/年)は散発程度の発生であった。年齢別では、1歳から6歳までの幼児が1,113人で、全体の85.2%を占めた。





### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2008年の患者報告数は2,743人(定点当たり74.14人/年)で、前年(患者報告数4,195人 定点当たり113.38人/年)よりも大幅に減少したが、過去10年間と比べると平均的な流行規模であった。本疾患は例年、冬季及び春～初夏に穏やかな2峰性ピークを示す。本年も例年と同様な動向で、4月後半から中予で患者数が増加し始め、5月下旬(第21週)に定点当たり2.70人/週とピークを迎えた。8月は県内全域で散発程度の発生であったが、9月後半～10月は今治地区で、10月以降中予で増加した。地域別では、松山地区(定点当たり156.75人/年)、松山市(定点当たり103.82人/年)が突出して多く、次いで今治地区(定点当たり68.60人/年)、西条地区(59.00人/年)が多かった。年齢別では5歳が440人(16.0%)と最も多く、4～7歳の小児が1,543人で全体の56.3%を占めた。





感染性胃腸炎

2007/2008 シーズンの患者報告数は 17,859 人(定点当たり 482.68 人/シーズン)で、昨シーズン(患者報告数 19,072 人 定点当たり 515.46 人/シーズン)に次いで 2 番目に大きな流行規模であった。本疾患は例年、12 月後半から患者数が急増し始め、冬季の急峻なピークと 3~4 月の穏やかなピークが見られる。2007/2008 シーズンは、例年よりもやや早い 11 月下旬から宇和島地区を除く全域で患者数が増加した。その後、松山市及び今治地区で急激に患者数が増加し、12 月下旬(第 51 週)に 28.27 人/週と第 1 のピークを迎えた。一度減少した後、2 月以降県内全域で微増し、3 月初旬(第 10 週)に定点当たり 17.59 人/週と第 2 のピークを迎え、患者数が穏やかに減少していった。

地域別では、松山市(定点当たり 671.36 人/シーズン)、八幡浜地区(定点当たり 486.00 人/シーズン)、西条地区(定点当たり 478.83 人/シーズン)、松山地区(463.00 人/シーズン)で多く、宇和島地区(定点当たり 197.50 人/シーズン)のみ小規模の流行であった。年齢別では、幼児から成人の全年齢層にわたって報告があったが、1~5 歳が 10,358 人と全体の 58.0%を占めた。

病原体は、12 月の第 1 のピークではノロウイルスが、2~3 月の第 2 のピークではノロウイルスに加え、ロタウイルスが多く検出された。

